



平成 30 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 大平洋金属株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 佐々木 朗  
(コード番号 5541 東証第 1 部)  
問合せ先 取締役専務執行役員 藤山 環  
(TEL 03-3201-6681)

## 剰余金の配当（中間配当）の決定及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 10 月 31 日開催の取締役会において、平成 30 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を下記のとおりとすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

また、平成 31 年 3 月期の期末配当予想につきましても、下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 30 年 8 月 3 日公表)	前期実績 (平成 30 年 3 月期中間)
基準日	平成 30 年 9 月 30 日	同左	平成 29 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	20 円 00 銭	30 円 00 銭	0 円 00 銭
配当金総額	390 百万円	—	—
効力発生日	平成 30 年 12 月 4 日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

#### 2. 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 30 年 8 月 3 日発表)	30 円 00 銭	30 円 00 銭	60 円 00 銭
今回修正予想	—	40 円 00 銭	60 円 00 銭
当期実績	20 円 00 銭		
前期実績 (平成 30 年 3 月期)	0 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭

#### 3. 修正の理由

利益配当金につきましては、当社は株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けており、企業体質の充実・強化を図りつつ、連結配当性向 30%を目処に実施してまいります。

また、内部留保金につきましては、経営環境の変化に機能的に対応するための基金とするとともに、資源確保、新技術の開発、設備投資、資本政策の一環として自己株式取得、等々に活用してまいります。

平成 31 年 3 月期第 2 四半期配当金につきましては、年間業績見通しを慎重に検討いたしました結果、上記配当方針に従い、1 株当たり 20 円とさせていただきます。また、期末配当予想を 1 株当たり 40 円に修正いたします。なお、年間配当予想は 1 株当たり 60 円に変更ございません。

以 上